

- 1 日時 令和2年(2020年)2月8日(土)10時00分~11時20分
- 2 場所 小田小学校1階 教室
- 3 出席者 公有地利活用推進課 課長、課長補佐、係員1名  
周辺市街地振興室 室長  
小田地域まちづくり振興会 会長
- 4 参加者 20名

## 5 内容

### (1) 説明内容

小田小学校跡地利活用(案)について、別紙説明会資料を用いて説明した。

### (2) 質疑・意見交換(○:市、●:参加者、△事業者)

- 宝篋おやじの会という活動をしており、小田リンピック(遊びの中で順位付けし表彰)を旧校舎で実施した。来年度も使えるか聞きたい。また旧校舎のトイレが使える問題があり、児童館を休日に開けていただいた。改修するエリアのトイレが使えるか。その場合使用料は発生するのか。  
→△地域利用は無償を想定している。トイレは使用いただいて構わない。振興会としても協力していきたい。なお、事業目的の活動に関しては有償と考えている。
  
- 子ども食堂を開く準備をしている。小田小の利用項目に子ども食堂とあったが、この学校で行うのか。地区で2つになってしまう。  
→△小田西部のこども会から、学校の家庭科室を利用して子ども食堂を実施したい旨の意見を聞いている。開催にあたり、協力体制を整えられるといいと思うので、顔合わせの調整をさせていただければありがたい。  
→●開所曜日を調整するなど、協力の方法はあると思う。
  
- グランドオープンイベントの日程が5月23、24日とあるが、秀峰筑波義務教育学校の運動会の時期ではないか。確認が必要だと思う。  
→△仮の日程をいれている。情報をいただきありがたい。確認し、調整したい。
  
- 3月10日に開催される公有地利活用方策検討会は、利活用方策に対する意見を聞く場と説明があったが、検討会からの意見に活動が制限されたりしないか。また検討会は、公開か、非公開か。見に行くことはできるのか。  
→○小田小学校に限らず、跡地利活用を検討している公有地に関して、公的利用、地域利用、民間利用の検討をしており、地元説明会で地域の意見を聞いた後に開催している。市も検討会の意見を参考に、活用方策を決定していく。本

- 日の意見も検討会で構成員に伝えるので、意見を大いにいただきたい。内容は公開予定である。
- 検討会の意見を参考にするとのことだが、なぜこのタイミングで実施するのか。
  - 利活用案がある程度まとまってからでないと検討会構成員から意見を聞くことが出来ない。また利活用方策に対する地域の意見も参考にしたいと構成員からの意見もあるので、地元説明会後に実施することとしている。
  - これまで地域が考えてきた活用方策が否定されることもあるのか。
  - 可能性は否定出来ないが、市としても地域活性化のため活動は歓迎しており、進めたい提案として説明し、意見を伺う。
  - 振興会の今後の活動に不安が生じないように、きちんと説明してほしい。
- 老人で集まっているが、将棋や碁、麻雀など出来るのであれば利用したい。将棋盤のような備品は整備してくれるのか。市も予算をつけて整備してほしい。また使用料が発生すると集まりが悪くなるのでないか。高齢者は無償でよいのではないか。また団体登録とあるが、何人で団体扱いとなるか。交流センターでは5人以上であるが。
- △振興会でも準備できるものは準備したい。出来ないことは市に協力してほしい。無料スペースも用意しているので、集まりに使ってほしい。年間での維持には運営費がかかるため、使用料を検討している。2名以上で団体として認める予定である。
  - 料金については検討中だが、交流センターでも利用者負担があるように、使用者の責任もある。市予算については周辺市街地に各50万の補助金を設けており、小田では本施設の運営に利用する予定で申請がされている。学校活用の活動を通じて、地域を良くしていくために使ってもらいたい。
- 交流センターでは、70歳以上は無償である。検討してほしい。
- 運営と使いやすさのバランスの中で、検討していただきたい。

以 上